

## 平成30年度 行政評価事業別シート

	<b>実計対象</b>	<input type="checkbox"/>	<b>評価対象</b>	<input checked="" type="checkbox"/>	<b>新規</b>	<input type="checkbox"/>	<b>完了事業</b>	<input type="checkbox"/>	<b>ゼロ予算事業</b>	<input type="checkbox"/>	<b>担当者</b>	千葉剛成
	<b>全体計画</b>						<b>経費区分</b>		-		<b>内線</b>	3622
<b>事務事業名</b>	4314 文化財調査研究事業											
<b>所 属</b>	130500 社会共創部・生涯学習スポーツ課											
<b>施 策</b>	04011900 生涯学習・文化・芸術・歴史を大切にしまちづくりの推進											
<b>予算科目</b>	<b>会計</b>	01 一般会計										
	<b>科目</b>	100605 教育費・社会教育費・文化財保護費										
	<b>事業</b>	010000 文化財調査研究事業										
<b>事業目的</b>						<b>事業概要・効果</b>						
文化財の保護事業を展開し、よりよい保護、活用施策を講じるために、調査及び研究を行う。						埋蔵文化財包蔵地内の土木工事等に伴う埋蔵文化財の調査確認等を実施して記録保存を行う。また、文化財審議委員会を開催し、新たな市指定文化財の指定等により文化財の保護を行う。 また歴史的町並み保存・活用のため、国の重要伝統的建造物群保存地区への選定を目指し必要な調査・研究を本格的に実施する。						

**PLAN-DO**

**年度実績及び予定**

<b>平成27年度 実績</b>	<b>平成28年度 実績</b>
埋蔵文化財包蔵地内の土木工事等に伴い埋蔵文化財の調査確認等を実施する。また、文化財審議委員会を開催し、新規の市指定文化財の指定を進めた。	埋蔵文化財包蔵地内の土木工事等に伴い埋蔵文化財の調査確認等を実施する。また、文化財審議委員会を開催し、新規の市指定文化財の指定を進めるとともに、重伝建や国登録名勝などの予備的調査を行った。
<b>平成29年度 実績</b>	<b>平成30年度 予定</b>
埋蔵文化財包蔵地内の土木工事等に伴い埋蔵文化財の調査確認等を実施する。また、文化財審議委員会を開催し、新規の市指定文化財の指定を進めるとともに、重伝建選定を目指した基礎的調査の調査・研究を行った。	埋蔵文化財包蔵地内の土木工事等に伴い埋蔵文化財の調査確認等を実施する。また、文化財審議委員会を開催し、新規の市指定文化財の指定を進めるとともに、重伝建選定を目指した基礎的調査の調査・研究を行う。
<b>平成31年度 予定</b>	<b>平成32年度 予定</b>
埋蔵文化財包蔵地内の土木工事等に伴い埋蔵文化財の調査確認等を実施する。また、文化財審議委員会を開催し、新規の市指定文化財の指定を進めるとともに、重伝建選定を目指した各種調査・研究・調整を行う。	埋蔵文化財包蔵地内の土木工事等に伴い埋蔵文化財の調査確認等を実施する。また、文化財審議委員会を開催し、新規の市指定文化財の指定を進めるとともに、重伝建選定を目指した各種調査・研究・調整を行う。

指標名	無し					
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		平成29年度 決 算	平成30年度 予 算
事業費		35,445	34,194
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	18,449	207
	地方債	0	0
	その他	23	8,232
一般財源		16,973	25,755
人員数(人)	正規職員	0.7	1.3
	嘱託職員	2.3	1.4
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	5,004.3	9,293.7
	嘱託職員	6,361.8	3,872.4
	臨時職員	0.0	0.0
	計	11,366.1	13,166.1
市民一人当たりの経費		0.9	0.9
総額		46,811.1	47,360.1

(単位：千円)

平成29年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	288	調査指導等謝礼288
11節 需用費	1,523	埋蔵文化財等消耗品8、調査記念写真69、埋蔵文化財整理室光熱水費291、修繕費31
13節 委託費	11,367	発掘調査に係るシルバー委託費4,878、遺構測量3,478、保存処理432、文化財説明看板設置353
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	8	文化財各種協会等負担金8
その他	22,259	作業員賃金13,042、重機等借上料1,668 ほか

(単位：千円)

平成30年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	709	伝建専門委員会委員謝礼347、調査指導等謝礼362
11節 需用費	1,547	埋蔵文化財伝建等消耗品600、調査記念写真280、埋蔵文化財整理室光熱水費346、修繕費53
13節 委託費	11,708	伝建保存対策調査委託2,500、発掘調査に係るシルバー委託費2,500、遺構測量6,000、保存処理270、文化財説明看板設置150 ほか
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	8	文化財各種協会等負担金8
その他	20,222	作業員賃金7,500、重機等借上料52,301

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	必要不可欠
評価コメント	文化財保護のための必要な調査研究活動	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	有効
評価コメント	重伝建選定に向けた必要な調査を進めている	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	やや向上
評価コメント	重伝建に係る専門的調査については、建築等の専門家である信州大学に委託実施。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

重伝建に向けて着実に調査を進めた。

**ACTION**

**1次評価**

**2次評価**

次年度以降の方向性	進め方の改善（拡大）	次年度以降の方向性	進め方の改善（拡大）
総合評価コメント		2次評価コメント	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史的町並みの保存と活用を図るため、重要伝統的建造物群保存地区選定に向け必要な調査を行い住民の理解を得ていく。埋蔵文化財の適切な保護を図り調査研究成果を市民に還元していく。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・重要伝統的建造物群選定に向け、住民及び市民の理解を得るべく意識高揚を図る。</li> <li>・開発行為に伴う埋蔵文化財の調査を適切に行うべく、体制の整備を進める。</li> </ul>	

**外部評価**

次年度以降の方向性
外部評価コメント